

# 高松平和病院ニュース

〒760-8530 高松市栗林町1-4-1 TEL.087(833)8113(代表) HPアドレス：<http://www.t-heiwa.com/>  
発行責任者：高松平和病院 院長 蓮井宏樹 編集：広報委員会 発行年月日：2015年7月21日

## 第4回地域連携懇談会を開催しました

5月28日、第4回目になる高松平和病院地域連携懇談会がルポール讃岐で開催されました。今回のテーマは「地域包括ケアと地域連携～在宅とのかけはしを目指して～」と題し、地域包括ケア病床・在宅診療・訪問看護・訪問リハビリテーションの4つの演題を準備いたしました。参加人数はこれまでの中で最多の83名で、医師・看護師・セラピスト・ケアマネージャーなど多数の方にお越しいただき、地域包括ケアへの関心の高まりを感じました。

その中でも地域包括ケア病床については、「入室した患者様とこれまでの急性期一般病棟での入院の患者様とでどのような違いがあるのですか?」「高度急性期病院からの転院時には介護保険などは申請している方がいいのですか?」などたくさんの質問をしていただきました。

また司会者の計らいで、参加された方からは自施設のアピールや実際の連携で悩んでいることなどをお聞きすることができ、とても有意義だったと思います。自施設の内外を問わず、医療・介護が連携し患者様によりよいケアが提供できるよう協力を強めていければと思います。

高松平和病院は、地域包括ケアのもと、医療介護のみでなく地域の方が最期まで安心して住み続けられる町づくりに取り組んで行くことを今年の目

標に掲げています。病気になった方が安心して帰れるサポートはもとより、病気にならない、要介護状態にならないという予防・啓蒙活動から、病気になったときの備えや病気になる前にできるサポート、病気になっても住み続けられる町づくりについても地域の方々と協力し行なっていきたいと思います。小さな病院の中で日々働いていますが、夢は大きく病院の外に目を向けて取り組みをしていきたいと思える懇談会でした。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

今後も患者様を通して、またこのような企画を通して、地域の中で連携を図っていかなければと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。

(内科 大池 実衣子)



- 「当院の地域包括ケア病床について」……………(内科医長 大池 実衣子)
- 「急性期病院における在宅医療の実際」……………(内科副部長 原田 真吾)
- 「訪問看護のお仕事」……………(訪問看護ステーションひまわり所長 久保 トモ子)
- 「当院の訪問リハビリの取り組み」……………(リハビリテーション科 平口 徹)

高松平和病院  
理念

1. 患者の権利を守り常に信頼される医療を提供します。
2. 健康づくり、明るく安心して暮らせるまちづくりに貢献します。
3. 平和と医療、福祉を守ります。